

平成30年8月 定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成30年8月22日(水) 開会 15時00分 閉会 15時40分

2. 場 所 福井市役所8階第3委員会室

3. 出席者 教育長 吉川 雄二  
教育長職務代理者 佐藤 藤枝  
教育委員 木村 敦子  
教育委員 春木 伸一  
教育委員 多田 和博

<事務局職員>

教育部長	内田 弥昭
少年対策参事官	北川 登
教育次長兼図書館統括館長	齊藤 正直
生涯学習室長	桑原 浩明
教育総務課長	久々津 久和
学校教育課長	小林 真由美
保健給食課長	坂井 小由里
青少年課長	下山 博幸
スポーツ課長	西行 裕
文化財保護課長	天谷 賢一
図書館長	渡邊 正英
みどり図書館長	橋詰 豊
桜木図書館長	道佛 浩二
調整参事	塩見 伸治
教育総務課課長補佐	工谷 新吾
教育総務課主幹	吉田 浩一

4. 議 題

議 案

第13号議案 市議会定例会提出議案(平成30年度福井市一般会計補正予算)に  
同意することについて

第14号議案 平成31年度使用小中学校教科用図書の採択について

報 告

(1) 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

(2) 平成29年度児童生徒の問題行動調査・不登校状況等生徒指導上の諸問題に  
関する調査(速報値)について

## ５．議事の経過

( １ ) 開会、教育長あいさつ

( ２ ) 会議録署名委員の指名 佐藤 藤枝 委員 多田 和博 委員

( ３ ) 議事の要旨

吉川教育長	はじめに、第１３号議案 市議会定例会提出議案（平成３０年度福井市一般会計補正予算）に同意することについて、事務局から説明を求める。
事務局 （教育総務課長）	この度の厳しい財政状況に伴う事業の中止・縮減については、６月定例教育委員会にて説明させていただいたが、今回の補正予算は当該事業の予算を減額するものであり、１４事業で約２億３，１００万円の減額である。
事務局 （保健給食課長）	６月定例教育委員会にて説明させていただいた森田小学校学校給食調理業務委託について、平成３１年度から３３年度までの３年間で、８，４００万円の債務負担行為を行うものである。
吉川教育長	ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。
春木委員	予算の減額について、他の部局の予算はどれくらい減額されているのか。
事務局 （教育部長）	全体の総額で８億９，６００万円の減額のうち、教育委員会で２億３，１００万円というと多く感じるが、一般財源ベースで見ると、どの部局もほぼ約３，０００万円の減額である。
吉川教育長	総事業費ベースで見ると多く感じるが、一般財源ベースで見ると、決して教育委員会だけ多く削減されている訳ではないようだ。
吉川教育長	他に何かないか。
	特に意見なし
吉川教育長	それでは、第１３号議案 市議会定例会提出議案（平成３０年度福井市一般会計補正予算）に同意することについて、原案のとおり承認することでご異議ないか。
	異議なしの声
吉川教育長	第１３号議案を原案のとおり承認する。

吉川教育長	次に、第１４号議案 平成３１年度使用小中学校教科用図書の採択について、事務局から説明を求める。
事務局 (学校教育課長)	平成３１年度使用の小中学校教科用図書の採択について、まず小学校であるが、資料のとりの教科書を採択させていただきたいが、平成３２年度から新学習指導要領の実施に伴い、来年度にはそれに合せた教科書を新たに採択する必要があることから、今回採択した教科書は現在使用している教科書と同じものである。 中学校については、道徳の教科化に伴い、新たに道徳の教科書を採択するものである。
吉川教育長	ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。
春木委員	特別支援学級用の教科書の採択について、２種類の方法があるようだが、内容はかなり違うものなのか。
事務局 (学校教育課長)	子どもたちの特性にあった分かりやすいものが選定されているので、どちらを選んでも良い。
春木委員	現場の先生方からは何か意見は出ているのか。
事務局 (学校教育課長)	学校にもよるが、子どもたちの能力を考慮して教科書を採択しているので、特段こうして欲しいとの要望は聞いていない。
吉川教育長	他に何かないか。  特に意見なし
吉川教育長	それでは、第１４号議案 平成３１年度使用小中学校教科用図書の採択について、原案のとおり承認することでご異議ないか。  異議なしの声
吉川教育長	第１４号議案を原案のとおり承認する。
吉川教育長	次に報告事項に移る。報告(１)平成３０年度全国学力・学習状況調査の結果について、事務局から説明を求める。
事務局 (学校教育課長)	７月３１日に平成３０年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表された。例年通り、福井県全体でも好成績であり、本市の成績も、個々に見るといろいろあるが、県平均よりもやや上ということで、昨年と同様の結果となった。

市教委では研究委員会を立ち上げ、教科ごとに結果を分析し、今後の指導に役立てていく。

吉川教育長

ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。

佐藤委員

調査の結果、悪かった部分の再調査のようなものはしているのか。

事務局

（学校教育課長）

問題によっては毎年出題される分野があり、傾向がどうなっているかを調査している。むしろ思いもよらない分野が出題されると、その部分の正答率は低くなるが、そこを重点的に指導していくので、回数を重ねることに悪いところが少なくなっているような印象である。

佐藤委員

生活態度に関する質問は、毎年同じような内容なのか。

事務局

（学校教育課長）

毎年ほぼ同じ内容である。

吉川教育長

小学6年生で悪かった問題を、再度、中学3年生で似たような問題を出題して、どう改善されたかを検証する場合もある。学校によって課題となる点は様々なので、学校ごとに改善に向け、取り組んでもらっている。今回の調査では理科が特に良かった。来年度には英語が入ってくる予定。

吉川教育長

他に何かないか。

特に意見なし

吉川教育長

次に、報告（２）平成29年度児童生徒の問題行動調査・不登校状況等生徒指導上の諸問題に関する調査（速報値）について、事務局から説明を求める。

事務局

（学校教育課長）

平成29年度の児童生徒の問題行動調査等生徒指導上の諸問題に関する調査について、本市の速報値ということで報告する。暴力行為は0件、いじめに関しては、昨年度にいじめの定義が大きく変わったため、数値は増加しているが、これは小さいことでもいじめとして捉えるという意味で、学校が荒れている訳ではなく、他校へ転学というような深刻な事例も無い。不登校については、特に小学生が全国的に増えている状況である。

吉川教育長

ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。

春木委員

チャレンジ教室の状況はどうなっているのか。

事務局 (学校教育課長)	登録している人数は30名で、学校に復帰できた子どももいるが、数年前と比べ徐々に増えている状況。チャレンジ教室に来て元気に活動している子ども達は12、3人であるが、中にはチャレンジ教室に来られない子ども達もいる。
春木委員	チャレンジ教室に関する予算は削減されたのか。
事務局 (学校教育課長)	運営に関する予算は削減されていないが、駐車場の舗装代は削減された。
吉川教育長	他に何かないか。
	特に意見なし
吉川教育長	予定していた審議事項は以上であるが、他に何かないか。
事務局 (保健給食課長)	今年度の小学校連合体育大会のご案内であるが、開催日は9月20日(木)、雨天の場合は21日(金)に開催する。場所は国体と重なることから、大野市奥越ふれあい公園陸上競技場に会場を移して、小学6年生のみの参加で開催する。教育委員の皆さんには是非ご出席いただきたい。
事務局 (学校教育課長)	学校規模適正化検討委員会の委員が決まったので、お手元に名簿を配布させていただいた。9名の委員のうち、市民からの公募が2名である。なお、第1回目の会議を9月14日に開催予定である。
事務局 (教育部長)	図書館統括館長について、松浦統括館長の逝去で空席であったが、8月13日付で齊藤教育次長に図書館統括館長を兼務させる辞令が発令されたのでご報告する。
事務局 (教育次長兼図書館統括館長)	あいさつ
春木委員	夏休みが終わって学校が始まると、自殺の問題が出てくる。何か気がかりな子の情報は掴んでいるか。
事務局 (学校教育課長)	気がかりな子の報告は受けている。学校でも担任や管理職が連携して気を配っている。ただ、改善したかどうかの判断は、極めて難しく、本人もよく解っていない。元気そうに見えていても急にという場合もあるので、気を張って(学校再開を)迎えたい。
吉川教育長	どこの学校も20日、21日が全校登校日だったので、そこでの様子を確認し

	つつ、職員会議などで情報共有し対応していきたい。
吉川教育長	最後に事務局から次回の日程についてお願いする。
事務局 (教育総務課課長補佐)	次回の定例教育委員会について、9月25日(火)午後3時から、場所は福井市役所8階第3委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。
吉川教育長	以上をもって会議を終了する。

平成30年 9月25日

署名委員 佐藤 藤枝

署名委員 多田 和博

会議録作成職員 吉田 浩一